

令和5年度広陵町若者議会一般質問通告書一覧

開催日：令和5年11月25日

質問 順位	グループ名 質問者	質問事項
1	「働くママ改革」 湯地 亜彩良議員	・広陵町における待機児童について
2	「茄子向上委員会」 古川 真知議員 古川 敏之議員	・町内産農作物の拡充と農業支援について
3	「畿央大学 清水ゼミ」 松井 華音議員 清島 有希也議員 永田 拓実議員 神野 陽那汰議員 橋本 大輝議員	・竹取公園を中心としたまちづくりについて
4	「萱野青年団」 米川 雅文議員	・箸尾駅周辺の近隣商業地域の整備や住居地域の活性化
5	「Heart resQ」 尾上 翼議員	・こどもまんなか社会を広陵町で実現しませんか？

令和5年度広陵町若者議会議員名簿

議席 番号	氏 名	年齢	役職	グループ名
1	湯地 亜彩良 (ユウジ アイラ)	26		働くママ改革
2	古川 真知 (フルカワ マチ)	32		茄子向上委員会
3	古川 敏之 (フルカワ トシユキ)	32		
4	松井 華音 (マツイ カノン)	21		畿央大学 清水ゼミ
5	清島 有希也 (キヨシマ ユキヤ)	21		
6	永田 拓実 (ナガタ タクミ)	22		
7	神野 陽那汰 (カンノ ヒナタ)	19		
8	橋本 大輝 (ハシモト ダイキ)	20		
9	米川 雅文 (ヨネカワ マサフミ)	30	副議長	萱野青年団
10	尾上 翼 (オノウエ ツバサ)	24	議長	Heart resQ

令和 5 年 11 月 15 日

広陵町若者議会議長 様

広陵町若者議会議員 湯地 亜彩良

グループ名： 働くママ改革

一 般 質 問 通 告 書

広陵町若者議会を開催されるにあたり、下記のとおり質問したいので通告します。

【1】 広陵町における待機児童について

答弁を求める者 (町長)・ 教育長 (いずれかに○をつけてください)

要 旨 (下段に記載してください。)

① こども家庭庁が発表した今年 4 月 1 日時点での待機児童の数は、全国で 2680 人と前年より 264 人減少しました。1994 年の調査開始以降最少で、ピークだった 2017 年の 2 万 6081 人から 6 年間で約 10 分の 1 となりました。待機児童が減った要因としては、国のアンケートで 6 割強の自治体が「受け皿の拡大」を挙げています。政府の「新子育て安心プラン」が進行する中、広陵町における待機児童の現状についてお伺い致します。

2 問目から谷野局長の回答をお聞きしたいです。

1. まず、広陵町において、何人の待機児童が発生していますか？
2. 待機児童を減らすための対策はしていますか？
3. 保育士を増やすための取り組みはしていますか？

私は 2 人目の出産を機に、一度仕事を退職致しました。

子供が 1 歳になった年に求職活動をするため保育園へ入園の申請しましたがことごとく落ち、途方に暮れました。

認可外の保育園は保育料が高くお給料の半分以上の金額でしたので働く意味があるのかと思いました。

周りのお母さんたちも同じようなことで悩んでおり、

物価が高くなっている一方で収入が減り安心して子育てが出来ない現状ではないと感じました。

また、根本的に保育士不足の問題があるかと思えます。

潜在保育士さんが復帰していただく事が一番早期解決に繋がりますが、それだけでは人数が足りないと思われます。

そこで考えた結果、今まで育児に奮闘していたお母さんたちが、今からでも保育士になれるきっかけの場を作れたら潤滑になるのではないかと仮定しております。

広陵町は今住宅地が増えてきて子育てに奮闘している方が多くいますので、仕事と子育てを両立し、より子育てをしやすい町になってほしいと思っております。

町民全体で力を合わせ広陵町を盛り上げて行きたいです。

令和5年11月15日

広陵町若者議会議長 様

広陵町若者議会議員 古川 敏之

【各グループ代表者氏名】

グループ名 茄子向上委員会

一般質問通告書

広陵町若者議会を開催されるにあたり、下記のとおり質問したいので通告します。

質問事項（主題を記載してください。）
【1】 町内産農作物の拡充と農業支援について
答弁を求める者 (町長) ・ 教育長 (いずれかに○をつけてください)
要 旨（下段に記載してください。）
<p>① 広陵町には若い農家が少なく、特に茄子農家は激減しています。その為私達のような若手農家を増やす必要があると考えています。</p> <p>私達は就農してから、SNSの発信、各地方のマルシェに出店、飲食店さんとコラボ、茄子の加工品（アイス、ジャム）を作ったりと積極的に広陵茄子のアピールをしてきました。広陵町では、子ども達への食育として給食で茄子を使用して下さいようですが、更に幅広い層の方に広陵町が茄子の産地だということを知って頂きたいと思っています。</p> <p>こうした町内産農作物の消費拡大と商品価値の向上を目的に、地場産野菜に広陵町を想起させるようなブランディングをして頂く必要があるのではと考えますが、町の取組についてお聞きします。</p>
<p>② 本町は、米や野菜を中心豊富な自然資源を生かした農業を実践されてきましたが、農業従事者の高齢化により、生産者及び生産量が減少してきていることから、「儲かる農業」「魅力ある職業」への転換による後継者育成と新規就労者の拡充が求められています。</p> <p>私は、広陵町に愛着を感じ、父の農業を引継ぎ茄子農家を誇りに働くことにしておりますが、耕作放棄地が増加するなかで、地域の農地を有効に活用するとともに、今後も豊かな農業環境保全に寄与する事が必要です。</p> <p>持続可能な農業支援についてどのように取組まれようかとされていますか。</p>

令和5年11月15日

広陵町若者議会議長 様

広陵町若者議会議員 松井 華音

〔各グループ代表者氏名〕松井華音

グループ名： 畿央大学 清水ゼミ

一般質問通告書

広陵町若者議会を開催されるにあたり、下記のとおり質問したいので通告します。

質問事項（主題を記載してください。）
【1】竹取公園を中心としたまちづくりについて
答弁を求める者 ○町長 ・ 教育長 （いずれかに○をつけてください）
要 旨（下段に記載してください。）
<ul style="list-style-type: none">● 広陵町竹取公園周辺地区まちづくり基本計画に基づく事業推進の進捗状況について教えてください。● 基本計画を拝見すると、竹取公園や馬見丘陵公園へのアクセスは、現状を踏まえて自家用車を主体と考えられており、バス路線の充実などによるアクセス環境の改善が記載されています。しかし、私たちは、その道中が歩いて楽しくなるような仕掛けがあれば、五位堂駅から竹取公園までは十分徒歩圏内であると考えます。ウォークブルなまちにしていくためにも、広陵町近隣で最も乗降客数も多い五位堂駅からの徒歩ルートも計画に盛り込まれるべきではないかと考えますが、いかがでしょうか。● 基本方針の中で、町道上田部奥鳥井線歩行者利便増進道路整備事業、片側2車線を1車線にする、歩道を拡張して賑わいエリアとして整備し、民間の利活用等により、歩行者利便を増進するとありますが、具体的な開発内容及び、民間の利活用誘致の進捗状況を教えてください。● 我々は、大学生になって初めて広陵町に足を踏み入れたものばかりです。つい最近まで、竹取公園や馬見丘陵公園のような大変魅力的な公園が近隣にあることを全く知りませんでした。五位堂駅を降りても竹取公園などがちょっと頑張って歩けばあることが分かりません。香芝市と協力して、もう少しプロモーションする必要があるのではないかと思います。町としてはどのようにお考えでしょうか。

令和5年11月14日

広陵町若者議会議長 様

広陵町若者議会議員 米川 雅文

[各グループ代表氏名]

グループ名：萱野青年団

一般質問通告書

広陵町若者議会を開催されるにあたり、下記のとおり質問したいので通告します。

質問事項(主題を記載してください。)
【1】 箸尾駅周辺の近隣商業地域の整備や住居地域の活性化
答弁を求める者 町長・教育長 (いずれかに○をつけてください)
要旨(下段に記載してください。)
広陵町内唯一の鉄道駅「箸尾駅」周辺の商店街や住居地域が、近年の過疎化に伴い活気が失われていることについて、もう一度活気ある商店街を取り戻したい。
なぜ活気が失われているのか？
・駅の北側は特区が外れ、住宅の開発が難しく、新しく移り住んでくる方が望めない
・駅の南側は用途地域が近隣商業地域、一種住居地域と商業としても住居としても適しているのに関わらず、道路が弱く、建築物の開発が困難であるため、新規参入が難しい。
2つの要因で、他の市町村からの移り住みが期待されず、人口が減少に向かっており、活気が失われていると考える。
活気を取り戻すにあたって
・広陵町北地域は「長龍ブリューパーク」が新設されてから、イベントも多く、「長龍ブリューパーク」内は活気が溢れていると思う。「箸尾駅」を利用して訪問される方を多く見かけるので、イベントに合わせて駅から導線にあるお店をもっと宣伝して立ち寄ってもらえるようにしても良いと思う。また、住居地域も整備し、建物を建築しやすい街づくりをしても良いと考えます。まずは広陵町の「箸尾駅」周辺をもっと多くの方に知ってもらい住みたいと思って頂くことが必要と考えます。

令和5年11月15日

広陵町若者議会議長 様

広陵町若者議会議員 尾上 翼

[各グループ代表者氏名]

グループ名： Heart resQ

一般質問通告書

広陵町若者議会を開催されるにあたり、下記のとおり質問したいので通告します。

質問事項（主題を記載してください。）
【1】こどもまんなか社会を広陵町で実現しませんか？
答弁を求める者 ○町長 ・ 教育長 （いずれかに○をつけてください）
要 旨（下段に記載してください。）
<p>『こどもまんなか社会を広陵町で実現しませんか??』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども家庭庁が発表している令和4年度の児童虐待相談対応件数は、21万9170件で奈良県としては、1254件。広陵町での虐待相談対応件数は、30件でした。どこでも虐待が起きてしまうかもしれない状況の中、広陵町として保護者対象、子ども対象それぞれで虐待予防、虐待防止活動として行なっていることをお伺いしたいです。 ・広陵町の虐待相談の経路についてですが、H30年以降子ども本人からの相談は、0件ですが、なぜH29年は子どもからの相談があったのか、また子ども本人からSOSを出せる環境を作るために行っている、施策を教えてください。 ・現在子どもたちの「サードプレイス」、居場所づくりが注目されています。子どもたちのSOSを拾える場また、虐待の予防として効果的な活動だと思いますが、放課後等デイサービスや不登校支援のフリースクール、地域子育て支援事業等の広陵町の現状をお伺いしたいです。また、その利用状況についてもお願いします。 ・こども家庭庁からの要請で各自治体に「子ども家庭センター」の設置が促されていますが、広陵町としては、どう進めていきます？また、相談支援を行う上で、利用者が来やすいような取り組みや相談のハードルを下げる施策があれば教えてください。

・また、広陵町子育て家庭総合相談センターが広陵町にはあります。保健師・助産師・保育コンシェルジュといった専門家が、子育てを応援するために相談支援を行なっていて、すごくいいサービスが他にも広陵町がありますが、利用状況と周知方法についてどんな戦略があってどの方法を使用しているかお伺いしたいです。